

## 第2章 茨城町の概況

### 1. 位置と地勢、町の歩み

#### (1) 位置と地勢

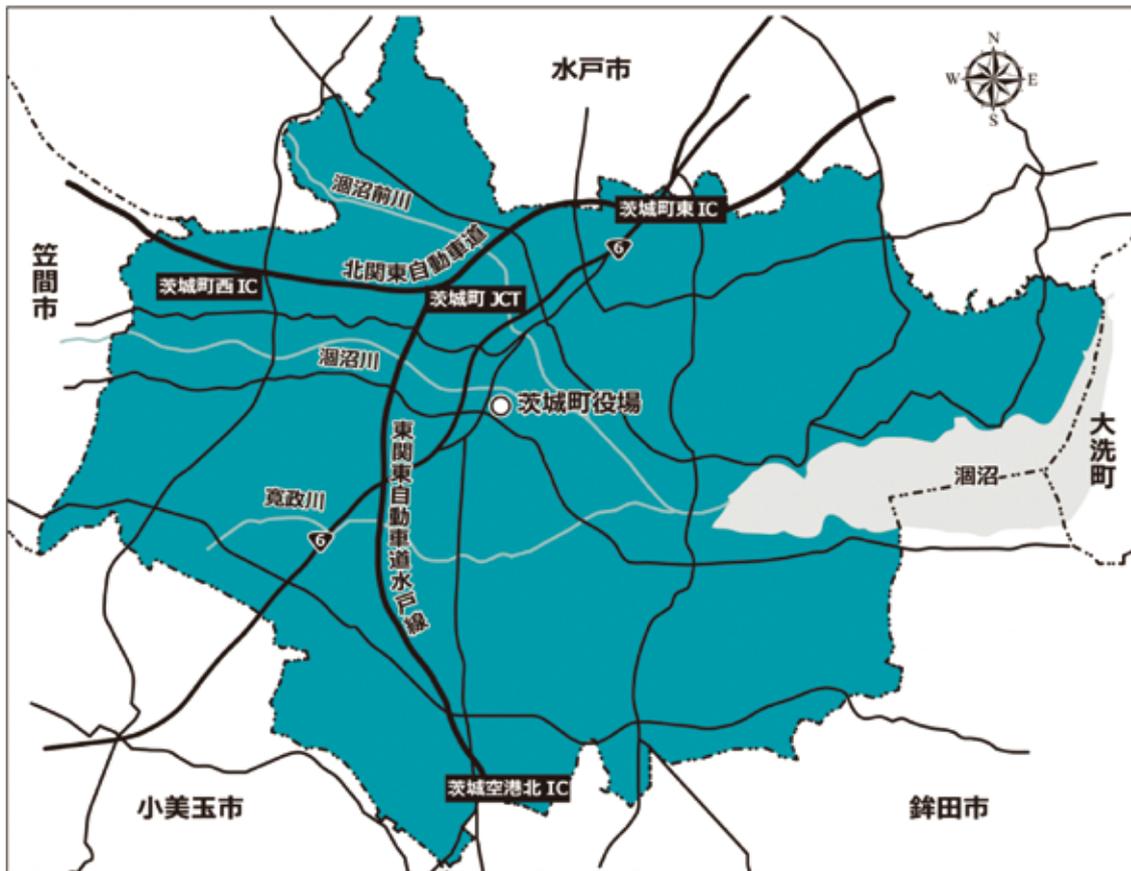
本町は、茨城県の中央部、東京都心から約100kmの距離にあり、東は大洗町、南は鉾田市及び小美玉市、西は笠間市、北は水戸市と接しています。

東西17km、南北14km、総面積121.58km<sup>2</sup>の町で、標高20m～30m程度の台地が大半を占め、概ね平坦な地形となっています。また、東部には涸沼があり、これに注ぐ河川流域には田園が広がっています。

茨城町の位置



## 茨城町の概要



## (2) 町の歩み

本町は、昭和28年の町村合併促進法の施行を受け、昭和30年2月11日に、長岡村(同日町に改正)、川根村、上野合村、沼前村の4か村が合併して誕生しました。

町名の「茨城町」は、公募によって決定しました。選定された理由は、「茨城県の中央部に位置し、将来町政の発展において県下第一位の代表的町として永く存続繁栄さすべき意味をあらわしたものである」ということでした。

その後、昭和33年に石崎村を編入合併し、現在の町域が形づくられました。

そして、平成の大合併の時代を迎え、平成18年に水戸市との合併協議会を設立し、合併を検討しましたが、最終的に自立の道を選択しました。

平成27年には町制施行60周年を迎え、現在に至っています。

## 2. 人口の推移

### (1) 総人口

本町の総人口（平成 27 年国勢調査）は 32,921 人で、平成 22 年の 34,513 人から 1,592 人減少し、増減率は△ 4.6%となっています。

平成 17 年から平成 22 年の増減率が△ 1.4%であったことから、減少が大幅に加速していることがわかります。

茨城県の 44 市町村のうち、平成 22 年から平成 27 年までの 5 年間で人口が増加したのは 8 市村、減少したのは 36 市町村ですが、本町は、増減率が高い（増加あるいは減少が少ない）方から 27 番目で、茨城県の中でも減少が比較的大きい状況にあります。

また、県央地域の 9 市町村でみると、増減率が高い方から、水戸市 (0.8%)、東海村 (0.7%)、那珂市 (0.1%)、ひたちなか市 (△ 0.9%)、小美玉市 (△ 2.6%)、笠間市 (△ 3.4%)、茨城町 (△ 4.6%)、大洗町・城里町 (同率△ 7.9%) の順で、本町は 7 番目となっています。

### (2) 年齢 3 区分別人口

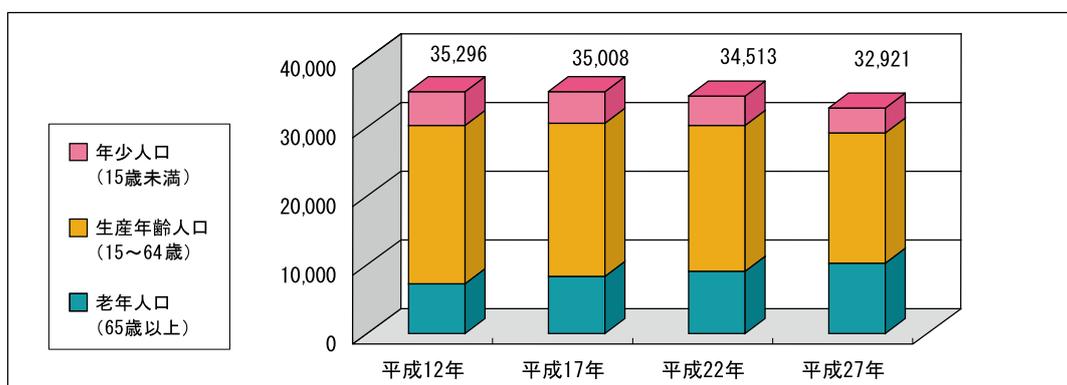
年齢 3 区分別の構成（平成 27 年国勢調査）をみると、15 歳未満の年少人口は 3,716 人 (11.3%)、15 歳から 64 歳までの生産年齢人口は 19,029 人 (57.8%)、65 歳以上の老年人口は 10,128 人 (30.8%) となっており、平成 12 年と比較すると年少人口及び生産年齢人口は減少傾向にある一方、老年人口は増加傾向にあります。

それぞれの比率を全国及び茨城県と比較すると、年少人口比率 (11.3%) は全国平均・茨城県平均 (同率 12.5%) を下回り、老年人口比率 (30.8%) は全国平均 (26.3%) や茨城県平均 (26.5%) を大幅に上回り、少子高齢化、特に高齢化が進んでいることがわかります。

## 総人口・年齢3区分別人口の推移

(単位：人、%)

項目 \ 年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
総人口 [増減率]	35,296 [△1.2]	35,008 [△0.8]	34,513 [△1.4]	32,921 [△4.6]
年少人口 (15歳未満)	5,034 (14.3)	4,349 (12.4)	4,229 (12.3)	3,716 (11.3)
生産年齢人口 (15～64歳)	23,191 (65.7)	22,476 (64.2)	21,245 (61.6)	19,029 (57.8)
老年人口 (65歳以上)	7,071 (20.0)	8,183 (23.4)	9,026 (26.2)	10,128 (30.8)



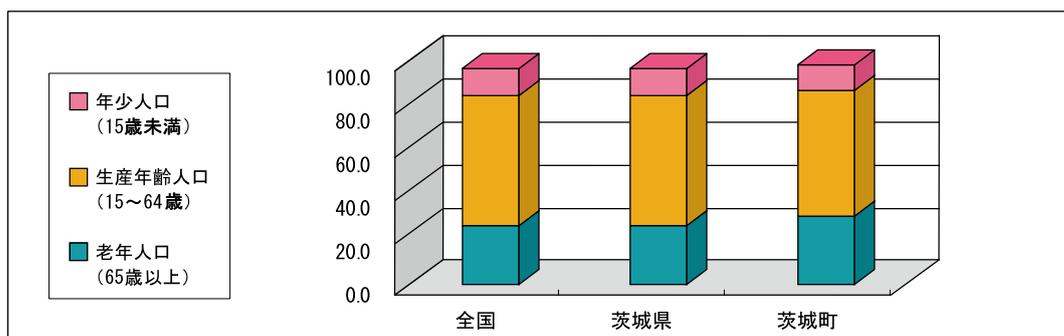
注) 総人口には、年齢不詳を含む。

資料：国勢調査

## 年齢3区分別人口比率の全国・茨城県との比較 (平成27年)

(単位：%)

項目 \ 区分	全国	茨城県	茨城町
年少人口 (15歳未満)	12.5	12.5	11.3
生産年齢人口 (15～64歳)	60.0	59.9	57.8
老年人口 (65歳以上)	26.3	26.5	30.8



資料：国勢調査